

12/14 朝日

万博運営費1160億円 当初の1.4倍

2025年の大阪・関西万博の運営費について、主催する日本国際博覧会協会（万博協会）が1160億円と見込んでいた。当初想定していた809億円の1・4倍にふくらむ。14日に東京で開く理事会に報告する。

複数の関係者が明らかにした。運営費は、会場の案内、通信システムの整備など、協会が万博を運営するためにかかる費用。協会は建設費については2度増額する一方、運営費は当初想定のまま据え置いており、人件費や物価の上昇を反映した

最新の数字を示すよう求めた。運営費は、会場の案内、通信システムの整備など、協会が万博を運営するためにかかる費用。協会は建設費については2度増額する一方、運営費は主に入場券の販売収入でまかない、協会が販売収入を969億円と見込んでいることも判明。残りは飲食店などの出店料やグッズ販売のライセンス料などでまかなう方針だ。（諏訪和仁）